



## 放課後の生活は？

いよいよ今週末から冬休みです。  
これからしばらくは、一年間で最も昼の時間が短くなる時期です。夕暮れの迫る時間が早くなり、寒さとともになんだか寂しい気持ちにもなります。  
子供たちは早めの帰宅ができていますでしょうか？

先日、地域の皆さんへ子供たちの見守りをお願いするお手紙を回覧板で回していただきました。  
子供たちが安心して生活できるように、ご近所と声を掛け合って、通学の時間帯や夕刻に家の近くで子供たちの見守りと声かけをお願いします。

### 手袋 しよう！



ポケットに手を入れて  
歩く子が気になります。  
「転ぶと鼻がつぶれちゃうぞ！」

ご家庭でも一言を！

## みんなで考えよう！「携帯電話・インターネットの使い方」

GIGAスクール構想で、児童一人に一台の端末が渡されました。今後の社会生活で必要不可欠として情報機器が国から与えられたのです。これを上手に活用していく必要があります。タブレットや携帯電話（スマホ）などの機器は、とても便利なものです。だからこそ、その便利な機能を上手に使えるように、その危険な部分に関してもきちんと理解する必要があります。

そこで本校では、昨年度、学級や委員会、代表委員会などの活動を通してインターネットや携帯電話（スマホ）などの使い方について話し合い、『本郷小学校の子供たちが、みんなで作った約束』を作りました。その内容を代表委員会の児童たちが文書にしました。学校のHPにも掲載しています。

今年も約束作りに当たっては、代表委員会や有志によるプロジェクトリーダーの6年生が中心となって全校児童へアンケートをとってくれました。

さらに、これに先立って、県から4～6年生対象の実態調査アンケートがありました。その結果、本校では通信機器を持っている児童は、4年生78.3%。5年生95.9%。6年生91.2%でした。平日でも長時間ゲームをしている子が多数いました。中にはSNSで知り合った人と直接会話をしたことがある児童がいました。すぐに確認したところ、幸い危険な目には遭わなかったことが分かりましたが、心配な実態も分かってきました。

学校では、冬休みに入る前に、全ての学級で、タブレット・スマホなど情報機器の使い方に関する指導を行います。そして、改めて子供たちが自分たちで『使い方について』を考える機会を作ります。自分で考え、自分なりの考えを『本郷小のみんなの約束』に記入して冬休みに家庭に持ち帰ります。保護者の皆さんにもご覧いただき、「お家の方から」の欄へ一言ご記入をお願いします。冬休み明けに担任に提出してください。保護者の皆さんの考えも子供たちに紹介していきたいと考えています。今後、毎年、こういった機会を作っていきます。子供の成長に合わせて何度も繰り返して、その使い方について、自分たちで、家庭で、学校で考えていくことが大切です。

これから、進級、進学を機に携帯電話の所持を考えるご家庭も多いのではないのでしょうか。高価な機器を買い与える以上、その使い方について、しっかりと見届けて（どのように使っているのか定期的に履歴を確認することを事前に約束するなど）、約束を守っているときはほめて、子供にとって危険、良くないと思われるときには、きちんと教えたり叱ったりしていくのは当たり前のことです。  
購入を考える際には、改めて、その必要性も含め、家族で十分に話し合うことが必要でしょう。

